

【高崎先端 ICT 教育協議会とは？】

日本は人口減少と少子高齢化が進み社会の構造改革が求められています。その課題解決の手段としてカギとなるのが、情報機器やセンサーが高度に発達し、社会全体がネットワークでつながるといふ構想を持つ Society5.0 です。その実現には国民が情報機器を使いこなす能力を高めることが期待されています。学校現場でもタブレット・電子教科書の導入や ICT の利活用を求められています。以下の図は文部科学省が掲げる先端技術をつかった教育の在り方です。



令和元年 6月 文部科学省「柴山・学びの革新プラン」より抜粋

日本の学校教員の教育・指導能力は世界でも群を抜いて高いとされています。そこで、文部科学省が示す ICT 教育を学校教員と進めていくため、産官学連携のための組織を作りました。高崎市教育委員会、群馬大学、高崎健康福祉大学、NTT ドコモの 4 者で協力し、文部科学省の示す ICT 教育を普及させていきます。2019 年に協議会を立ち上げ、6 月より市内のモデル校 3 か所にて、タブレットを用いた授業導入を検討します。